

太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

タブレット等の使用で

子どもの基礎学力は向上しますか



70代・男性

昨年12月の定例会で子どもたちが使用しているタブレット更新のための補正予算が可決されました。タブレットはコロナ禍で欠席している多くの子どもたちの学習を支援する目的で使用されており、大変有用な機器だと思っています。しかし、コロナが収束傾向になってからは、タブレットが検索

や調査のためのツールへ移行し、参観日の公開授業でも、ほとんどの学年が教科書よりもタブレットを頻繁に使用していました。

タブレット等のデジタル機器の使用により基礎学力の向上を期待することはできますが、その逆も大いにあり得ます。本町では、タブレットの利用と基礎学力の関連関係をどのように分析し、評価しているのでしょうか。

日本では2030年度から「デジタル教科書」を紙教科書と同様に、正式な教科書として導入すると報道されていますが、教育のデジタル化を推進していたスウェーデンでは、一昨年から紙の教科書に戻す動きがあり、その理由は学力の低下です。国はデジタル機器の使用を強く推奨していますが、教育委員会として「タブレットをはじめとする各種デジタル機器類の効果的使用法について」の指針を現場に示していただきたいのですが、いかがでしょうか。

お答えします

学校へのタブレットの導入の目的は、個別学習や協働学習を充実

させるための道具としてです。

子どもたちからは「タブレットを利用することで自分のペースで学習できる」、「友だちと考えを共有したり、比べたりすることができる」という意見が寄せられ、その効果が表れていることがわかります。これらは、特に学習に苦手意識をもっている子どもたちからの意見が多い傾向が見られています。ICTはあくまで授業の質を向上させるための道具であり、引き続き、その効果的な活用に向けてより使い方を工夫する必要があると考えています。

また、各種機器類使用に係る指針ですが、こちらは文部科学省などにおいて、ICT機器の効果的な活用に関する指針等が示されていますので、現在のところ教育委員会独自のものを提示することは考えておりません。

ただし、タブレット導入以降、各学校ではニーズに応じた教職員研修を実施してきており、今回のタブレットの更新に当たりまして、新しい機能等を効果的に活用できるように指導してまいりますので、ご理解をお願いします。

〈教育委員会指導室〉

「犯罪被害者等支援条例」を制定しました

白糠町では、町民の皆さんが犯罪被害者となった場合、少しでも早く平穏な生活を営むことができるよう「白糠町犯罪被害者等支援条例」を制定しました。

犯罪による事件、事故の被害にあわれたことが原因で日常生活などにお困りの際は、一人で悩まずに、まずはご相談ください。

相談窓口/企画財政課地域振興係 ☎2-2171(内線239)



釧路警察署本間博幸署長(左)と棚野町長

3月18日、北海道釧路方面釧路警察署と白糠町が相互連携や協力、個人情報保護の適性な取り扱いなどを定めた「犯罪被害者支援に関する協定」を締結しました。